

しろやぎさんからの手紙

病児の保育しろやぎさんのポシエツ

2020年7月 NO.48

しとしとジメジメ、梅雨らしいお天気が続きますね。
令和二年七月豪雨による九州地方や岐阜・長野を中心とした水害被害に遭われた方にお見舞い申し上げます。
私たちもウィズコロナの防災避難・救助活動のあり方を、ご家庭でも地域でも、改めて考えて、再点検再確認しなくては いけませんね。

〈新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)〉

新型コロナウイルス感染症の影響で制限されていた学校や経済活動などの自粛が徐々に緩和されていく一方、都市部を中心に感染者数の増加が見られ、感染第二波が現実のものとなりつつあります。

特に東京都では感染者数が急増しています。3-4月頃の感染拡大との違いは、若い世代を中心に感染が広がっていることで、緊急事態宣言解除後の都内の感染者は半数近くが20代です。特に接待を伴う飲食業、いわゆる「夜の街」関連の感染が問題視されていますが、「夜の街」以外の一般市中にもそれ相応の感染者数があることを前提とした感染対策が不可欠です。

茨城県でも、首都圏との交流人口が多い県南県西地域を中心にここ最近ほぼ連日感染者が報告されています。

第一波の際、茨城県央北地域では、首都圏等から大人がウイルスを持ち込んで家庭内感染で子どもが巻き込まれる事例が複数発生しました。私たち大人が、新型コロナウイルスに「感染しない」、「持ち込まない」、「子ども達にうつさない」ための対策が必要です。ご家庭や、園・学校・各施設で、子ども達を守るために私たち大人一人ひとりに何ができるのか、考えていきましょう。私たちは今、試されているのだと思います。

引き続き、お子さんの朝夕の体調確認は大切です。小児の新型コロナウイルス感染では必ずしも発熱はない場合も多いので、いつもと違って調子が良くない時は、ひとまずステイホーム、もしくは病児保育室をご利用ください。

「那珂医師会地域外来・検査センター」開設

「地域外来・検査センター」は新型コロナウイルス感染の可能性のある方の診療と同時に、PCR検査等の確定診断まで行う外来診療の機能を有した施設です。近隣の感染症指定病院と連携し、入院が必要な重症患者は感染症指定病院で治療します。

那珂市では6月29日に「那珂医師会地域外来・検査センター」が開設されました。

すでに行われている「那珂医師会発熱外来ホットライン」および、那珂市・常陸大宮市・東海村内の医療機関からの紹介患者を対象に診療を行います。

流行状況 (2020 6/1~6/30 検査陽性者のみ) 対象: 当院受診者

	市内		市外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
溶連菌	83	62	42	41
アデノウイルス	1			1

お問い合わせやご相談は

那珂キッズクリニック小児科 病児の保育しろやぎさんのポシエツ
Tel: 090-2542-5630

〈新型コロナウイルス抗体検査〉

医療法人社団どんぐり会では新型コロナウイルス抗体検査を実施しています (詳しくは「しろやぎさんからの手紙 No47号」をご覧ください)。

先日、認可保育園 ARINKOMURA の職員全員 (含 調理スタッフ) の検査を実施して、全員の陰性を確認しました。
医療法人社団どんぐり会では、地域の流行状況等をみきわめながら、今後も随時適宜同様の検査を実施して、子ども達の安心と安全を守る取り組みを計画しています。

抗体検査をご希望の方は、お電話 (TEL029-212-5630) で検査をご予約下さい。園単位・学校単位で職員の方の検査をご希望の場合は別途対応致しますので、担当 菱沼 (看護師長・ARINKOMURA 園長) までご相談ください。

〈新型コロナ以外にも・・・日本脳炎ワクチン〉

長崎県で「日本脳炎注意報」が発令されました。
日本脳炎は、地域での流行を予測するために各地でウイルスを持つ家畜のモニタリング調査を行っています。家畜は感染しても症状が出ませんが、日本脳炎ウイルスに感染したことを示す「抗体」をもつ家畜の割合が増えた場合、その地域に「注意報」が発令されます。日本脳炎は、日本脳炎ウイルスに感染した家畜等の動物の血を吸った蚊に人がさされることで感染する病気です。

茨城県はいまのところ大丈夫ですが、これから蚊のシーズン到来です。日本脳炎を防ぐためにも、蚊に刺されないための工夫 (長袖長ズボン・虫よけ・etc.) とともに、しっかり予防接種をうけましょう!

予防接種のスケジュール等、どうすればいいのかわからない! ってお父さんお母さんは、母子手帳を持参してご相談ください。那珂キッズクリニック小児科の看護師が、お子さんオリジナルのワクチンスケジュールをご提案致します。

“しろやぎさんのお部屋から”

マグロマスクに続く
-第2弾!-

☆☆ 恐竜マスク ☆☆

今回は、クリニックの先生が作り方を教えてくれた、とっても魅力的なマスクのご紹介です!

それは、恐竜マスク!

大人も子どもも、大喜び間違いなしです!

ずっと、シンプルなマスクじゃ、つまらないですね...

時には、ワクワクドキドキ感を味わいながらマスク生活を楽しみたい、そんなあなたにお勧めです!

恐竜の世界を探究しながら作りました、かっこよく仕上げたマスクをつけて、ごっこ遊び、口も動くからリアルに恐竜になり切れて楽しいです! 大人用、子ども用、両方作りました、ジョイントマットをチョキチョキ切って、グルーガンで接着していきます。親子で共同作業すれば、親子の絆もバッチリです。

ご希望の方には作り方を記した型紙をプレゼントします。病児保育士がクリニックの看護師さんにお声掛け下さい。ぜひ試してみてください。てくださいね!

